

須賀川市立第二小学校だより

すこやか北星



須賀川市立第二小学校

平成30年度 NO.8

平成30年10月24日(水)

電話 75-3356

FAX 73-2581

翠ヶ丘公園に出発！全校生が縦割り班で遊びました!! ～ぼくら二小の遊び隊～



今月18日、天候にも恵まれ、「ぼくら二小の遊び隊」を実施しました。昔はどここの地域でもあった「異年齢の子どもたちの遊び」ですが、最近はめっきり少なくなったように感じます。

1年生から6年生で構成する縦割り班31班を作り、年齢の違う子どもたちが一緒に遊ぶことで、思いやりの心や協力する態度などを身に付けさせることを目的に実施しました。5・6年生が場所の下見をして遊びを考え、縦割り班での簡単な遊びを校庭で行い仲間意識を高めるなどの準備をしました。

当日は、斜面を使っの「段ボール滑り」や広場での「鬼ごっこ」、階段を使っの「だるまさんがころんだ」などの遊びに興じる子どもたちの姿がありました。もちろん、上級生が下級生に配慮した優しい言葉かけや寄り添う心温まる姿もたくさん見られました。

ところで、昔の遊びの中で「みそっかす」という言葉があったことをご存じですか？言葉の意味は「子どもの遊びなどで、一人前にみなされない子ども」とのことですが、私が子どもの頃、この「みそっかす」を別の意味で使っていました。「かくれんぼ」や「缶けり」をすると、小さい子はすぐに見つかり「鬼」になってしまいます。そんな時に小さい子を「みそっかす」にし、最初に見つけても鬼にしないという約束が、昔の子どもたちの遊びの中に受け継がれていたと記憶しています。(職員に尋ねると、ある年齢以上ではあったようです)

現在は、子どもたちの生活も大きく変わり、異年齢の子どもたちが交流する活動の意義が非常に大きくなり、学校生活に限らずいろいろな場で経験させていくことが必要になってきているように思います。

ボランティアとしてご協力いただきました保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。



多くの皆様においでいただき、ありがとうございました。

～フリー参観・模擬店～

フリー参観の授業はいかがでしたでしょうか。

1年生から4年生、なかよし学級では、子どもたちが考え・友だちと学び合うことで道徳的な価値を身に付けさせていくことをねらい、今年度から実施している「新しい教科道徳」の授業を行いました。また、5年生では、担任の専門性を生かし年間を通して実施している社会科と外国語活動の「交換授業」を行いました。さらに、6年生では、スマホや携帯電話の危険性が問題になっていることを受けて「スマホ・携帯講座」を、講師を招いて今年初めて行いました。どの学年・学級においても子どもたちは真剣に話を聞き、一生懸命に考えていたように感じました。

模擬店では、教室の飾りつけを工夫した学年や統一した髪飾りを準備した学年など、役員の皆さんの意気込みを感じることができました。さらに、和気あいあい、楽しそうに作業をされている姿がたくさん見られたことが印象的でした。

学年PTA役員の皆様、PTA本会役員の皆様には、当日の運営だけでなく、実行委員会での話合い、食券の整理・確認、そして前日準備と、多くのご協力をいただきました。子どもたちのよき思い出として記憶に残る行事になったものと感謝申し上げます。

授業の様子



3年2組「あたらしい教科道徳」



5年交換授業「社会科」



6年「スマホ・携帯講座」

模擬店の様子



「やきそば」(1年生)



「コロッケパン」(2年生)



「ポツコーン」(4年生)